

## 別紙1

### ICT利用による実習・教育支援システム導入業務 仕様書

#### 1. 納入品目

株式会社京都科学社製 多職種連携ハイブリッドシミュレータ SCENARIO	1式
株式会社京都科学社製 デブリーフィング&データ管理システム Skills Album “ふりかえ朗”	1式
シミュレーション収録・配信システム	1式

納入機種については、以下の仕様をすべて満たすものとする。

#### 2. 仕様

##### 2-1 多職種連携ハイブリッドシミュレータ SCENARIO

###### (1) 基本仕様

型番 : MW27  
コード : 11406-100  
メーカー : 株式会社京都科学

###### (2) 必要構成

モデル本体	1体
コントロールPC	1点
キーボード	1点
生体情報モニター	1点
LAN、電源、接続ケーブル類	1式
ヘッドセット(マイク)	1点
かつら(高齢者)	1台
かつら(成人女性)	1点
シナリオ用マスク(高齢者)	1点
シナリオ用マスク(成人女性)	1点
義歯(モデルに装着)	1点
正中注射パッド	1点
女性性器ユニット	1点
男性性器ユニット	1点
貯水袋(2種)	2点
貯水袋用チューブ	1点
排水用ポンプ(膀胱用)	1点
専用アネロイド式血圧計	1点
専用体温計	1点
専用パルスオキシメータ	1点
潤滑剤(2種類)	1式
パジャマ/下着	1式
取扱説明書(2種類)	
-ヘルプファイル(ソフトウェア内蔵)	1式
-取扱説明書	

###### (3) 必要条件

###### 1 SCENARIO について

- 1.1 インターネットを介してシナリオの追加ダウンロード機能を有すること。  
また5年間のシナリオダウンロード料金を含むこと。
- 1.2 5年間のメンテナンスサービスが付随していること。
- 1.3 シナリオに合わせて顔色の変化・成人・高齢者・男性・女性というようにモデルを変化させることができること。

- 1.4 モデル左腕正中静脈において、静脈注射・薬液投与・点滴静脈内注射での滴下確認が可能であること。
- 1.5 救急対応を想定した、気道確保や胸骨圧迫、挿管、または挿管介助のトレーニングが可能であること。
- 1.6 生体情報モニターを用いた研修が可能であること。
- 1.7 患者を想定した患者情報が30症例以上インストールされていること
- 1.8 シナリオ作成モードで任意のシナリオが作成・編集可能であること。
- 1.9 呼吸音聴診・心音聴診・腸音聴診・血圧測定・脈拍測定・SpO2測定・体温測定のバイタルサインが確認できること。
- 1.10 学習者の行動の記録ができること。

## 2-2 デブリーフィング&データ管理システム Skills Album “ふりかえ朗”

### (1) 基本仕様

型番 : MW42  
 コード : 11422-000  
 メーカー : 株式会社京都科学

### (2) 必要構成

大型モニタ	1点
タッチペン	2点
モニタスタンド	1点
カメラ	2点
カメラ用三脚	1点
PC	1点
スピーカー	1組
マイク	1点
周辺機器	1式
取扱説明書	

### (3) 必要条件

- 1.1 撮影用カメラが2台付属すること
- 1.2 カメラは最大5台まで増設可能なこと
- 1.3 撮影した複数の映像を一つのまとまったデータとして録画保存できること
- 1.4 録画保存した複数の動画を大型モニタに一括表示して再生できること
- 1.5 再生時、拡大表示したい動画を自由に切り替えできること
- 1.6 カメラからの映像とは別に、HDMI形式のシミュレータモニタ映像も一括表示・録画・再生ができること
- 1.7 録画中に任意のタイミングで記録ポイントを設定して保存できること
- 1.8 記録ポイントは再生時にタイムライン表示され、選択した記録ポイントの5秒前から頭出し再生ができること
- 1.9 記録ポイントには内容を記入して保存できること
- 1.10 操作は大型モニタ上でタッチペン操作で行なえること
- 1.11 保存した動画を外部機器に出力できること
- 1.12 約1000回分のデータが保存可能であること(※ただし1回10分想定の場合)
- 1.13 大型モニタ、スピーカー、制御PCがキャスター付きスタンドに組み込まれており、移動が容易にできること
- 1.14 シミュレータ「SCENARIO」および「Konoha」とは連動機能を有し、シミュレータ側の操作により本器の録画が自動で行えること
- 1.15 シミュレータ「SCENARIO」および「Konoha」とは連動機能を有し、シミュレータ側でチェック操作を行った行動記録が本器に動画と連動して保存されること

## 2-3. シミュレーション収録・配信システム

### (1) 必要構成

旋回カメラ	1点
スピーカー	1点
DVI 分配器	1点
コントローラー	1点
10.1型ワイド液晶ディスプレイ	1点
マイク	1点
ミキサー	1点
PoE 対応スイッチングハブ	1点
カメラ収録制御プログラム	1点
木製ラック	1点

### (2) 必要条件

- 1.1 旋回カメラが1台付属すること  
専用のタッチパネルからパン、チルト、ズームのコントロール機能を有すること
- 1.2 旋回カメラでの収録操作は直感的なタッチパネルのみで完結し以下の操作が可能とすること  
(1) カメラの画角を調整 (2) 収録開始 (3) 収録停止
- 1.3 USB で収録データとして録画できること
- 1.4 収録データはMP4に自動で変換できる機能を有すること
- 1.5 収録完了と同時にすぐに取り出せること
- 1.6 USB で取り出し後は、データが本体にのこらないこと
- 1.7 マイク、ミキサー、スピーカー（音響設備）を有すること
- 1.8 機器収納架を有すること

## 3. 納入に関する付帯作業について

### 3-1. 納入場所

公立大学法人福井県立大学 永平寺キャンパス 看護福祉学部棟1階 N-114

### 3-2. 設備要件搬入

- ① 電源は、単相 100V、60Hz の AC 電源である。これ以外の電源で稼働する装置には電源変換、周波数変換などの設備を用意すること。
- ② コンセントの形状の違いは、受注者で変換アダプターを用意すること。

### 3-3. 搬入、設置、配線、調整等

本機器を指定する設置場所に搬入し、設置、配線ならびに調整を行い、各機器の動作確認を行うこと。

### 3-4. 納入期限

令和4年3月25日

### 3-5. 保守サービス体制について

納入物件の引渡し後1年以内に納入業者の責任による欠陥が生じた場合（消耗品は除く）には、無償にて修理または代品を納入するものとする。

### 3-6. その他

- ① 納入については、業務の支障のないように配慮し、計画的に行うこと。
- ② 本学施設に損傷を与えないよう十分な注意を払うように努め、必要があれば納入経路に養生を施すこと。
- ③ 本件調達物品を本学職員により指定された場所に納入し、設置、調整等、本機器を正常に稼働するために必要な作業を行うこと。そのために発生する運賃、設置費、人件費等の諸経費はすべて納入業者が負担すること。
- ④ 他で使用履歴がないものであること。
- ⑤ 引渡し後、速やかに使用できる状態で納入すること。
- ⑥ 納入・設置時に既存の設備に不具合が生じないようにすること。また、不具合が生じた時には納入業者の負担により原状回復を行うこと。

- ⑦ 本機器の搬入、設置、通配線、調整等については本学職員の指示に従って行うこと。
- ⑧ 操作マニュアルは1部以上を提出すること。
- ⑨ 引渡し完了後、納入者の立ち会いにより、本学担当教員に対して取扱説明を行うこと。

#### 4. 保守について

(1) アフターサービス・メンテナンスは迅速に対応する（購入から5年間有効）。

##### (2) 保守の範囲について

保守サービスの対象は、納入した機器に限るものとし、その範囲は調整を含む障害部品交換とする。納入者は、ここに定める保守および障害者復旧作業を行った時は、速やかに書面により発注者に報告するものとする。

##### (3) 保守の例外

以下の各号に定める事項が起こった場合は保守の範囲に含まれないものとする。

- ① 天災、地変、その他納入者の責に帰することのできない理由により生じた故障の修理。
- ② 発注者の不敵切な機器の使用、または取扱による故障の修理。